

大手の技術情報提供企業であるAUTODATAが、 QUARK XML AUTHORでワークフローを合理化

自動車関連の技術情報を提供する独立系の出版社として最大手のAutodata Ltd.は、Quark XML Authorを使用して、精度の高い情報を複数の言語で提供しています。



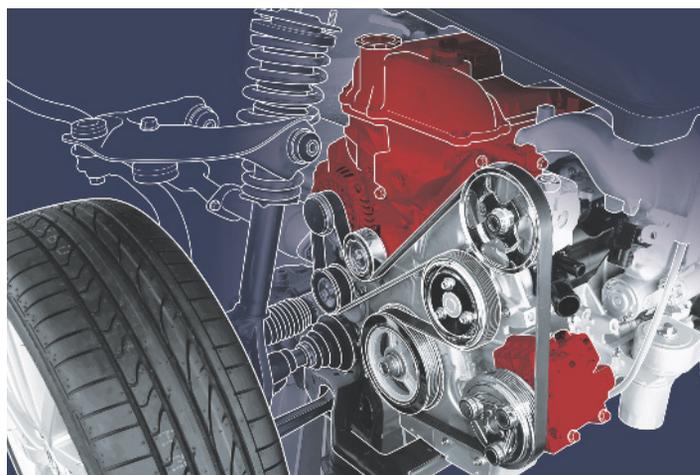
1975年に設立されたAutodataは、自動車の専門家向けのヨーロッパ有数の出版社であり、印刷物および電子メディアを通じて技術情報を提供しています。Autodataの中核事業は、独立系カーショップでの使用を対象とした、自動車のメンテナンスや修理のための技術情報のリサーチ、情報収集、および作成です。この30年以上、Autodataは独立系の自動車アフターマーケットに正確な情報を提供するため、自動車メーカーと長期にわたる関係を築いてきました。

植字からマークアップ言語への移行

1970年代には、AutodataではVarityperという植字システムを使用してカーショップ向けマニュアル、サービス仕様書、スケジュール、配線図を制作していました。しかし、パーソナルコンピュータが登場し、デスクトップパブリッシングソフトウェアの人気の高まったことにより、ほどなく「版下」は時代遅れになりました。最先端の技術標準として、1990年代半ば、Autodataは技術文書をより迅速かつ正確に出版するために、汎用マークアップ言語（SGML）を制作ワークフローに導入し、構造化コンテンツを採用しました。

マークアップ言語では、ライターがコンテンツにタグを適用して、コンテンツの発行方法を説明します。さまざまな製品や対象読者向けに大量の文書を制作したり、コンテンツを簡単に再利用したりできるため、技術系の出版業者にとって大きな利点があります。しかし、構造化コンテンツのワークフローを導入することは、通常、複雑なXMLエディタなどの新しいツールの購入や統合のほか、専門のトレーニングへの投資を伴います。多くの企業は、オーサリングプロセスで一貫性と正確性が難題であることに気づきました。

AutodataのビジネスアシュアランスマネージャーであるGabriele Ostermaier氏は、次のように説明しています。「近年、Autodataは紙ベースの製品から電子メディアへの大きな変化を経験しました。電子パブリッシング、新しい製品、新しい言語へのより高度な処理ニーズによって、当社



自動車のモデル寿命が短くなり、現在、Autodataではより多くの自動車用の文書を、より頻繁に制作しています。

で開発して使用していたSGMLベースのマークアップの限界が明らかになりました。一部の問題は、タグの使い方に一貫性がなかったことや、フォーマット情報を含んでいるタグ、終了の区切りのないタグが原因でした。その他の問題は、テキスト作成の方法から発生したものでした。また、ファイルに正しいコードを挿入するという義務をライターに負わせていました。」

Autodataが自動車の専門家向けの正確で包括的な文書の提供に成功した鍵は、カーショップでの実務経験があるため、綿密でありながらユーザーにとってわかりやすい情報を作成できる、スキルを持った55名のライターです。このようなスキルを持ったテクニカルライターが制作サイクルにとって重要です。また、構造化コンテンツの作成にはテクニカルライターのトレーニングがきわめて重要です。AutodataがSGMLベースのシステムを導入したときには、ライターは使い慣れたMS Wordの環境でコンテンツを作成していました。このため、コーディングの方法と、執筆中のテキストに適切なタグを挿入する方法について特別なトレーニングを受けました。

テクニカルライター向けトレーニングへのAutodataの投資は十分なものでしたが、SGMLベースのシステムのメリットを得るために必要な正確性のレベルで制作できるとは限りませんでした。Autodataは、ライターがマークアップ言語の専門的な問題に関わる必要がない、新たなソリューションを探すことにしました。徹底的な市場調査の結果、AutodataはQuark XML Author for Microsoft Wordを選択しました。

「当社のテクニカルライターは既にMicrosoft Wordを使用して情報をまとめていたので、Wordのレイアウトや機能に慣れていました。ライターがマークアップコードの挿入に時間をとられず、コンテンツに集中できる環境が必要でした。また、慣れ親しんだMicrosoft WordからXMLエディタという未知の環境にテクニカルライターを移行させたくありませんでした。当社では、Quark XML Authorが最も使いやすく、最適な機能を備えたツールであると判断しました。」 Gabriele Ostermaier氏はこのように話しています。XML：市場投入までの期間を短縮技術情報を提供する他の多くの企業と同様に、Autodata Ltd.は、業界の技術発展によって強いられた、紙ベースのマニュアルから、より展開の速い制作サイクルへの移行という課題に直面していました。また、売上の90%を占める自社の電化製品の定期的な月次アップデートを維持する必要がありました。

Autodataの制作ディレクターであるMark Trepte氏は、次のように説明しています。「現在、自動車のモデル寿命は短くなっています。これは、より多くのモデルがより頻繁に登場することを意味しています。当社はそれらのモデルを対象に調査を行い、情報を提供する必要があります。このことは、市場投入までの時間を段階的に短縮するという課題を示しています。」

AutodataはXML（拡張マークアップ言語）への移行によって、グループ作業によるオーサリング環境でドキュメントを作成し、ワークフローを効率化し、人為的ミスを軽減することが可能になりました。Autodataは制作サイクルの有効性をさらに向上させ、コンテンツの再利用を容易にし、ドキュメントをすばやく配信できるようになりました。XMLによって、Autodataは一貫性のあるドキュメントフォーマットを利用して正確性を保つことができるようになりました。

カスタマイズの設定とサポート

AutodataがXMLベースでの制作のメリットに投資できるように、Quarkは、Autodataと共同作業を行い、Autodataの特定のニーズを満たすカスタマイズルールとテンプレートによるカスタマイズの枠組みを策定しました。ライターは、コンパイルプロセス、Unicode文字変換プロセス、タグが正しい形式で有効になるようにする重要なステップによって誘導されました。

「ダブリンのQuarkプロフェッショナルサービスチームは、設定プロセスの間、非常に優れたサービスを提供してくれました。専門知識やサポートをすぐに利用できました。また、作業における揺るぎない関係を構築できたため、良い

課題

Autodataの使命は、自動車業界に技術情報を提供する企業として常に最も革新的で、正確で、高い評価を受けることです。

QUARKのソリューション

- Quark XML AuthorはMicrosoft Word

成果

- ワークフローを合理化
- 市場投入までの期間を短縮
- 正確性と一貫性の向上
- トレーニングコストを節約
- 導入後すぐに使用できるソリューション

ライターがマークアップコードの挿入に時間をとられず、コンテンツに集中できる環境が必要でした。当社では、**QUARK XML AUTHOR**が最も使いやすく、最適な機能を備えたツールであると判断しました。

— GABRIELE OSTERMAIER氏AUTODATAのビジネスアシュアランスマネージャー

結果を得ることができました。」 Gabriele Ostermaier氏はこのように話しています。

コストのかかるトレーニングを節約

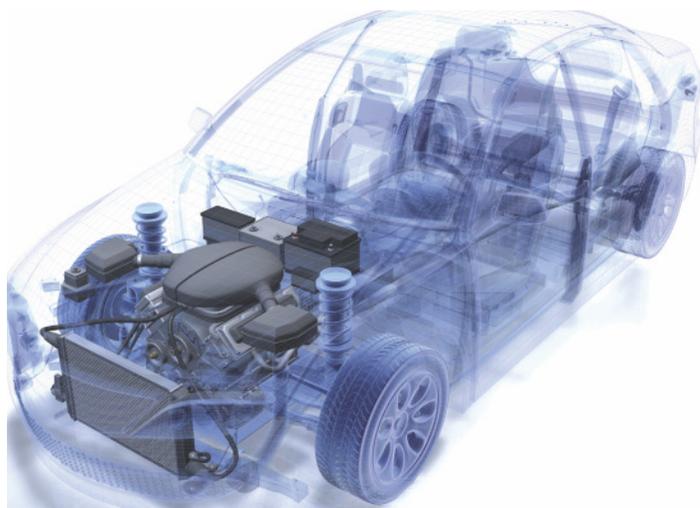
Quark XML Author for Microsoft Wordを使用したことにより、Autodataのテクニカルライターは、XMLの知識がまったくなくても、わずかなトレーニングで簡単にXMLドキュメントを作成できるようになりました。他のXMLベースのソリューションでは専用ツールの使用やコストのかかるトレーニングセッションが必要ですが、Quark XML Authorでは、ライターは、以前から知っている使い慣れたMicrosoft Wordの環境で、技術文書の制作用コンテンツを作成、編集、レビューできます。

Autodataでは、Quark XML Authorのトレーニングはわかりやすいと考えられており、多大な労力や投資は必要としていません。Gabriele Ostermaier氏は次のように話しています。「新しいライターへのトレーニングは、多くの場合1対1で実際の仕事を通じて行っています。指導時の主な情報源として、当社のカスタム構成の一部であるQuark XML Authorのテンプレートをベースにした、サブジェクトマスターファイルを利用しています。これらのファイルは、ライターにとってテンプレートのような役割になっています。また、参照用に社内ユーザードキュメントも作成しました。」

ライターが最優先

Quark XML Authorによって、テクニカルライターは貴重な時間やスキルをメタデータやマークアップタグ、書式設定に割く必要がなくなり、正確でタイムリー、且つ効果的なコンテンツの作成に集中できるようになりました。

幅広い調査やテストの後に、Autodataは次のような結論を下しました。「Quark XML Authorは非常に使いやすいソリューションです。ライターがコードを入力する必要がなく、執筆という最も重要な作業に集中できます。また、このことは当社のビジネスにとっての競争優位になっています。」



Quark XML Authorを使用することで、テクニカルライターは、正確でわかりやすいコンテンツを執筆するという最も重要な作業に集中できます。

QUARK SOFTWARE INC. について

Quarkのソフトウェアによって、あらゆる規模の組織や企業は、魅力的で適切な情報にいつでもどこでも自由な方法でアクセスしたいという顧客の要望に応えることができます。Quarkのソリューションは、XMLの力と、柔軟なレイアウトやデザインを融合させ、印刷物、ウェブ、最新のデジタルデバイスでのインタラクティブエクスペリエンスに向けた顧客コミュニケーションの提供を自動化します。世界中の金融サービス企業、製造業、政府機関が、Quarkのソリューションを使用して、顧客コミュニケーションを新たなレベルに向上させるとともに、商品化までの期間短縮とコスト削減を実現しています。

Quarkエンタープライズソリューションの詳細はこちらをご覧ください www.quark.com/enterprise
また、ご質問は www.quark.com/contact よりお問い合わせください

Denver | London | Hamburg | Mohali | Dublin

©2015 Quark Inc. All rights reserved. 無許可での使用または複製は、準拠法違反となります。Quark、Quarkロゴ、およびQuarkXPressは、Quark Software Inc. とQuark関連会社の米国およびその他の各国における商標または登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に属します。 16604CS_01JP